

全国大学生協連 学生委員会
「奨学金についてのアンケート」のお願い

2人に1人が借りています

平均して、毎月およそ2万円近い返済があります

月に3万円以上の返済をしている方もいます

返済期間は平均14年です

平均310万円の借り入れがあります

人によっては1000万円の借り入れがあります

4割の方が返済を「苦しい」と感じています

10%の人が延滞を経験しています

延滞を繰り返すとブラックリストに載ってしまいます

ローンが組めなくなり、携帯、車、家などの購入に影響します

しかし、学費や生活に充てるため

わたしは 奨学金 を借りています

利用者の3人に1人が返還は生活に影響を及ぼすと言っています

利用者の4人に1人が就職先の選択に影響が出たと言っています

利用者の5人に1人が子育て、出産に影響が出たと言っています

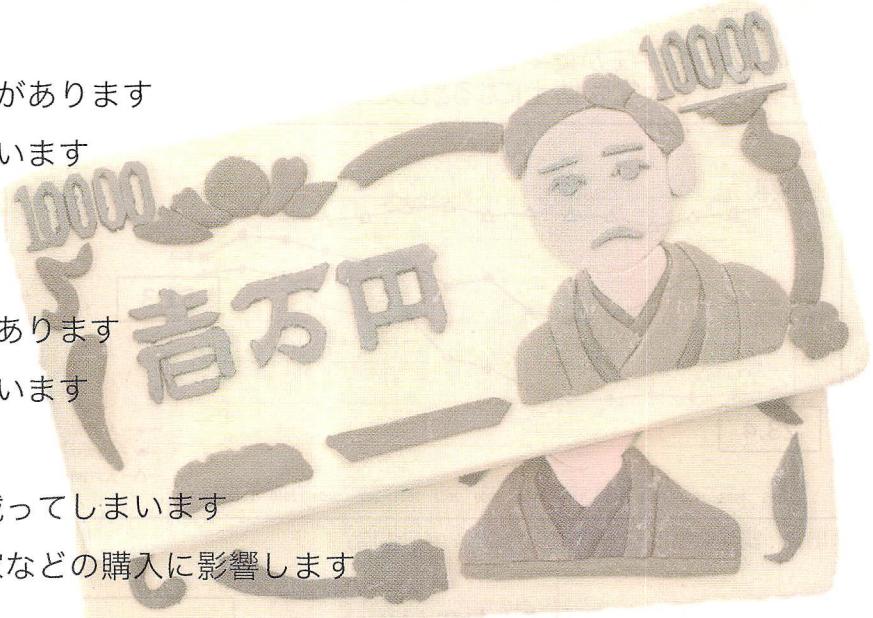
学生の声を伝えたい！
アンケートにご協力ください

- 奨学金を借りているが、将来が不安
- 友人、彼氏彼女が奨学金を借りている
- 現行の制度に疑問を持っている
- 奨学金制度をよく知らない
- そもそも学費が高すぎると思う



アンケートはこちらから

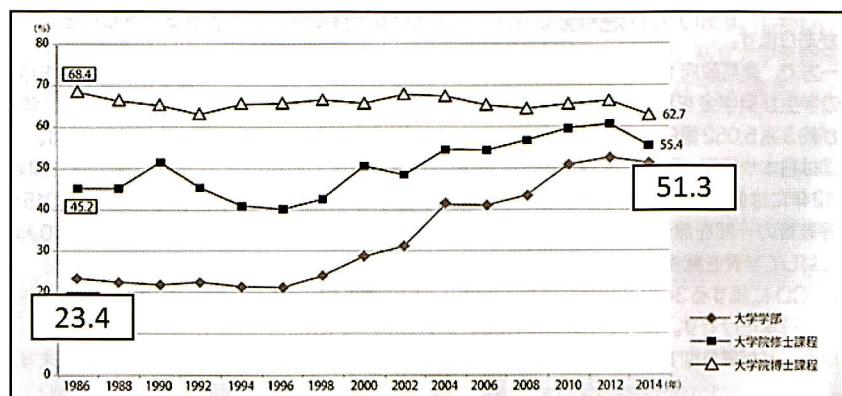
詳しい情報はウラ面を→



2人に1人が利用しています

2人に1人の大学生が奨学金を利用しています。
大学院修士、大学院博士になるとっと増えます。

知ってる？奨学金



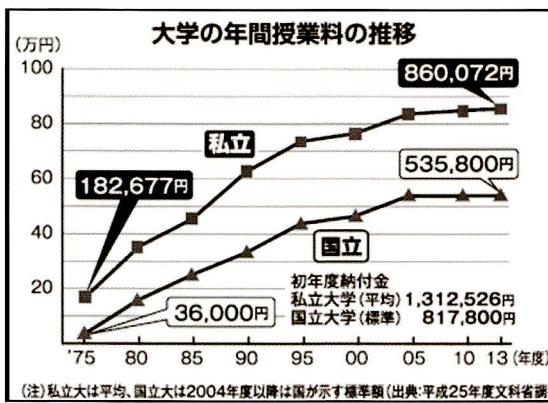
出典：奨学金制度と教育費に関するQ&A(日生協)

今じゃ、7割が利子付き
返すのも一苦労…

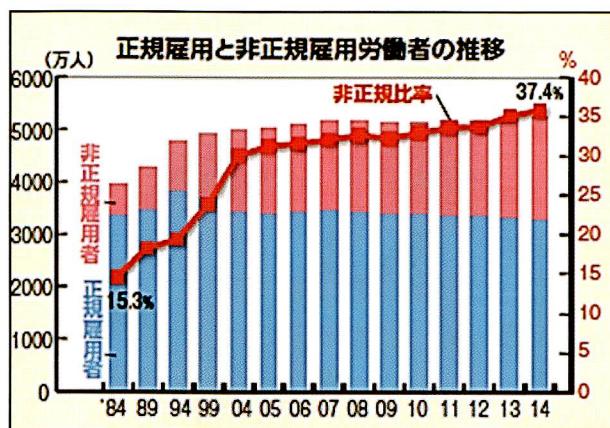
奨学金制度ができた当初は無利子が主でした。「研究者や教育関係者になつたら返済しなくともいいよ」という制度もありました。今は有利子の方が多い、無利子の枠もほとんど拡大されていません。滞納すると裁判所から督促が来たり、ブラックリストに載ったり、最終的に自己破産してしまう人もいます。

返せないのは個人のせい だけではありません

学費は高く、奨学金を利用しなければ大学に通えない人もいます。学費はどんどん高くなっていて、今後も増えようとしています。卒業しても働き口がなく、また非正規雇用で所得が低く、返せない現状もあります。所得は全体的に減少傾向にあります。



出典：奨学金チラシ(中央労福協)



出典：奨学金リーフレット(中央労福協)

色々なことに影響します

奨学金を借りていることで結婚を反対されたり、お互いが借りているため結婚をあきらめたり、結婚にも影響が出ています。さらに、子供を持つことをためらう人もいます。奨学金の返済で十分に養育費を準備できず、子供も奨学金を利用するなど、親子で利用する世帯も増えてきています。



世帯収入や成績の基準を
満たした希望者全員に
無利子で貸与したい！

文科省

利子の下限を0.1%から0.01%
にして返済の負担を軽減しよう！

財務省

給付型奨学金の1か月あたりの
給付額を最低3万円以上にしたい！
2017年度の導入を目指して
財源を詰めていくよ！

自民党

現在、無利子奨学金の拡大や所得連動型奨学金の導入が検討され、給付型奨学金の創設についても議論されています。自民党が案を作成し政府側と調整をしていますが、財源の目途が立っておらず、確定した政策はまだありません。(11月10日現在)

